

I 令和4年度 事業の概要（総括）

新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の事態に世界中が翻弄されて早3年が過ぎたが、我が国の経済は、ウィズコロナの下、社会経済活動の正常化が進みつつあり、サービス消費を中心に回復基調に向かって動き出している。

一方、ロシアによるウクライナ侵攻を背景として、国際的な原材料価格の上昇にとどまらず、円安の影響などから、エネルギーや食料品等の価格上昇が続き、世界的な景気後退への懸念が高まるとともに、貨物運送業界においても、かつて経験したことのない燃料価格高騰の緊急事態が続いている。

国においては、「日本経済の再生」を最優先課題とし、新しい資本主義の旗印の下、「物価高・円安への対応」、「構造的な賃上げ」、「成長のための投資と改革」を重点分野として取り組むこととしている。

一方、トラック運送業界では、改正改善基準告示の周知並びに「2024年問題」への的確な対応とともに、トラックドライバーの労働環境等の改善等が急務であり、運送業界のこの1年を振り返ると、働き方改革の進展や少子高齢化に伴う労働人口の減少によるドライバー不足の加速化、更には、令和6年4月からの罰則付きで適用される時間外労働の上限規制への対応など、待ったなしの課題が山積しており、持続可能な事業経営の環境づくりが求められている。

こうした状況等を踏まえ、当協会の令和4年度の事業活動はコロナ禍の影響を受けたものの、概ね事業計画に基づき、新型コロナ対策に万全を期しながら、各種協会活動や会議・セミナー等の開催、協会広報誌やホームページ、一斉FAX等による会員事業者のニーズの高いタイムリーな情報等の提供、更には各種メディア等を活用した広報活動の強化とともに、全ト協や県ト協の各種助成金を駆使しながら役職員一丸となって、会員事業所の経営改善・課題解決に向けた各種事業の推進に努めた。

まず、1点目の「燃油高騰対策」については、協会会長から県知事等への要望活動等も功を奏し、全国に先駆けて、燃油価格の高騰などで厳しい経営状況にあるトラック運送事業者等に対する燃油高騰対策の県補助金が創設され、県ト協において会員事業所等（非会員を含む。）に対し、2度にわたる補助金交付事務を実施し、総額6億5千万円余の補助金が会員事業所に対して交付できた。

2点目の「交通安全・事故防止対策」では、安全で安心な輸送サービスの提供を最優先課題として取り組んだ。具体的には、春・秋の全国交通安全運動や飲酒運転根絶運動、過積載絶滅運動等におけるパトロールや啓発活動等の強化、ドラコン・安全運転研修による安全意識や運転技術等の向上、更には無事故・無違反をグループで競う「交通事故防止コンクール」では995チームが参加し、達成率約9割強の好成績を収めた。

3点目の「労働力不足対策」では、長時間労働や低賃金など労働条件の改善及びドライバー不足の解消を図り、持続的で安定した輸送力を確保するために告示された「標準的な運賃」において、宮崎運輸支局と連携して荷主・関係団体への要請活動を行うとともに、会員事業所の届出件数も本県は92%に達し、運賃の適正収受に向けた更なる機運醸成の強化が必要となってきた。

4点目の「適正化事業」では、巡回指導や専門部会活動等で機会ある毎に法令遵守の徹底に取り組んできた結果、Gマーク事業所認定率が全国で唯一2年連続で5割超えを達成し、3年連続の日本一の座を維持でき、当協会が最重要課題として掲げる「安全第一」の意識向上と輸送秩序の確立に繋がった。

5点目の業界の課題解決に向けた要請活動では、全ト協や九ト協などと連携しながら、国や県選出国會議員に対し、トラック関係の税制改正・予算要望等を行うとともに、県知事や県議會議長等に対し、燃油高騰対策をはじめ、令和5年度予算や各専門部会における課題解決に向けた県政要望等を積極的に展開した。

6点目としては、新型コロナ禍で活動を自粛していた、10月9日「トラックの日」に合わせた関連事業として、8月から11月にかけて、夏休み日帰りバスツアーや、第2期のトラックの森づくり事業、「テゲバジャーロ宮崎」と連携した冠試合の開催など、多くのイベントを主催・参加でき、県ト協活動やトラック運送業界に対する理解と関心を深めてもらうことができた。

その他、協会活動の成果として、永年の献血活動に対し「みやざき愛の献血運動推進県民大会」において、「日本赤十字社銀色有功章」を受章するなど、交通遺児への義援金贈呈等も併せて、社会貢献活動等が広く認知されるようになった。

このように、協会会員第一の協会活動・運営に主眼を置き、会員事業者の協力の下、国内物流の太宗を担うトラック運送事業者として、更には エッセンシャルワーカーとして、県民の生活を守り、また、トラック運送業界の「社会的貢献」が正しく理解され、社会的地位が向上するべくしっかり取り組んだ1年であった。

以下、詳細について事業報告する。

Ⅱ 令和4年度 事業報告

1 協会の概況

(1) 設立年月日

昭和23年1月8日

(2) 定款に定める目的

本協会は、貨物自動車運送事業の適正な運営及び公正な競争を確保することによって事業の健全な発達を促進し、もって公共の福祉に寄与するとともに、事業の社会的、経済的地位の向上及び会員相互の連絡協調と緊密化を図ることを目的とする。

(3) 定款に定める事業

- ① 貨物自動車運送事業に係る交通安全、環境保全及び労働災害に関する事業
- ② 緊急救援物資の輸送及び災害対策支援事業に関する事業
- ③ 輸送サービスの改善に関する事業
- ④ 貨物自動車運送事業に関する調査、研究、統計に関する事業
- ⑤ 貨物自動車運送事業の近代化、合理化のための事業
- ⑥ 貨物自動車運送事業の近代化、合理化のための事業を行う貨物自動車運送事業者の全国団体に対する出捐
- ⑦ 法令及び税制に関する調査、研究
- ⑧ 行政庁の行う貨物自動車運送事業法その他の法令の施行の措置に対する協力
- ⑨ 貨物自動車運送事業の社会的、経済的地位の向上に寄与する施策と宣伝啓発
- ⑩ 貨物自動車運送事業法に基づく地方貨物自動車運送適正化事業
- ⑪ 会員相互の連絡協調を図る施策
- ⑫ その他、本協会の目的を達成するために必要な事業

(4) 会員の状況

- ① 会員数 463社 (令和5年3月31日現在)

② 会員の異動

◇ 入会 8社

	会社名	代表者名	住所
1	(有)エムワイ運輸	山下 ケイ子	宮崎市大字赤江868-30
2	(有)福電サービス	福岡 一広	宮崎市小戸町109番地
3	サンテックス(株)	平田 友一	都城市山之口町富吉2912番地1
4	(株)大生物流宮崎営業所	波多 茂	都城市一万城町17-6フローラルハイツ103号
5	(有)高岡陸運	桑原 祐希	宮崎市高岡町内山3036-2
6	神栄運送(有)宮崎営業所	岡田 幸三	宮崎市波島2丁目1-42-6
7	大幸合同会社本社営業所	大村 好明	三股町樺山3474-3
8	(株)ゼロ・プラス九州 宮崎デポ営業所	笛田 茂樹	宮崎市港3丁目22番地 エキスプレスコーポレーション(株)内2F

◇ 脱会 8社

(5) 役員に関する事項

① 異動状況

区 分	当 初	就 任	辞 任	期 末
常勤役員	2	0	0	2
非常勤役員	17	0	1	16
監 事	2	1	1	2
合 計	21	1	2	20

② 役員名簿

(令和5年3月31日現在)

役職名	会 社 名	氏 名	備 考
会 長	(株)マキタ運輸 代表取締役	牧田 信良	陸災防理事
副 会 長	(株)高鍋運送 代表取締役	増田 哲	中央北支部長 陸災防副支部長
〃	(有)荒木運輸 代表取締役	荒木 久次	中央南支部長 陸災防理事
〃	(株)トミシマ 代表取締役	和田 憲明	県北支部長 陸災防理事
〃	元明運送(有) 代表取締役	元明 吉美	都城支部長 陸災防支部長
専務理事	(一社)宮崎県トラック協会	野中 秋芳	陸災防理事
常務理事	(一社)宮崎県トラック協会	大久津 浩	
理 事	日本通運(株)宮崎支店 支店長	松尾 美津彦	
〃	日豊輸送(株) 代表取締役	高石 淳一	
〃	宮崎運輸(株) 代表取締役	藤元 昭太	
〃	(有)コア物流 代表取締役会長	仁田脇 義雄	
〃	(株)古川興業 代表取締役	古川 義信	中央南支部副支部長
〃	八興運輸(株) 代表取締役	三輪 亮介	県北支部副支部長
〃	センコー(株)東九州車輛支店 支店長	椎原 真也	県北支部副支部長
〃	日向運輸(株) 代表取締役	松本 公一	
〃	草水運送(株) 代表取締役	草水 裕之	都城支部副支部長
〃	(有)森山運送 取締役社長	森山 数也	都城支部副支部長
〃	(株)霧島商事 代表取締役	竹之内 清子	
監 事	中村税務会計事務所 所長	中村 良美	陸災防監事
〃	(一財)九州陸運協会 宮崎支部長	桑島 隆一	㊦ 陸災防監事

※ 備考欄の㊦は令和4年6月の定例総会で新たに就任

(6) 職員に関する事項

① 異動状況

(単位：名)

区 分	当 初	採 用	退 職	期 末
協 会 計	9	0	0	9

② 配置状況

(単位：名)

区 分	事務局長	総務課	業務課	適正化事業課
協会計	1	1	3 (指導員兼務 2)	4

※ () 内の数字は兼務職員数

区 分	事務局長	課長	係長	主任	係
協会計	1	2	2	3	1

2 主要な会議等

(1) 令和4年度(第47回)通常総会

- 日時 : 令和4年6月10日(月) 15時30分～
- 場所 : 宮崎観光ホテル
- 議題

- 第1号報告 令和3年度事業報告について
- 第2号報告 令和3年度公益目的支出計画実施報告について
- 第1号議案 令和3年度計算書類の承認について
- 第2号議案 役員を選任について



総会会場(宮崎観光ホテル)



表彰事業



河野知事来賓挨拶

(2) 正副会長会

開催年月日	回	議 題	開 催 場 所
R 4. 10. 13	1	・ 燃油価格高騰対策に係る取組(総括)について ・ 燃料価格高騰に関する自動車運送業界からの 県知事及び県議会議長への要望活動について ・ 令和4年度の「トラックの日」関連イベントの 開催概要・実績について ・ 台風14号の被害状況について	県ト協
R 5. 3. 1		・ 令和5年度事業計画・予算の骨子(案)について ・ 県ト協SDGs宣言(案)について	県ト協

(3) 理事会

開催年月日	回	議 題	開 催 場 所
R 4. 5. 16	1	通常総会提出議案等について	県ト協
R 4. 7. 25	2	承認事項、報告事項等について	県ト協
R 4. 10. 24	3	承認事項、報告事項等について	県ト協
R 5. 1. 18	4	承認事項、報告事項等について	宮崎観光ホテル
R 5. 3. 28	5	承認事項、報告事項等について	県ト協

(4) 全ト協、九ト協等関連

令和4年

4月 7日	全国専務会（全ト協）
6月 1日	九州ブロック専務理事会（くまもと森都心プラザ）
6月 2日	第185回全ト協理事会（第一ホテル東京）
6月20日	九ト協専務会（レンブラントホテル大分）
6月20日	第1回九ト協理事会（レンブラントホテル大分）
6月20日	九ト協第74回通常総会（レンブラントホテル大分）
6月30日	全ト協第99回通常総会（第一ホテル東京）
6月30日	第196回理事会（第一ホテル東京）
7月 5日	物流政策委員会（全ト協）
7月11日	全ト協政治連盟夏季懇談会（第一ホテル東京）
7月11日	第197回全ト協理事会（第一ホテル東京）
7月27日	全国専務会（名古屋東急ホテル）
8月29日	九ト協広報委員会（福ト協）
9月 5日	全ト協交通対策委員会（全ト協）
9月29日	全ト協環境対策委員会（全ト協）
10月 5日	事業者大会（名古屋東急ホテル）
10月28日	全ト協物流政策委員会（全ト協）
11月15日	九ト協専務会（城山観光ホテル）
11月15日	九ト協理事会（城山観光ホテル）
12月 1日	全ト協理事会（第一ホテル東京）
12月 1日	全ト協政治連盟冬季懇談会（第一ホテル東京）
12月19日	全ト協田中副会長お別れの会（びわ湖大津プリンスホテル）

令和5年

1月12日	全国専務会（品川プリンスホテル）
1月13日	全国専務会交通安全祈願祭（増上寺）
1月24日	全ト協新年賀詞交換会（パレスホテル東京）
1月25日	九ト協物流政策委員会（TKP博多駅筑紫ロビネスセンター）
2月 9日	経営改善情報化委員会（全ト協）
2月10日	第120回交通対策委員会（全ト協）
2月13日	第19回労働安全・衛生委員会（全ト協）
2月21日	第54回環境対策委員会（全ト協）
3月 2日	第17回適正化本部長会議（第一ホテル東京）
3月 2日	全ト協政治連盟春期懇談会（第一ホテル東京）
3月 3日	助成金担当者会議（全ト協）
3月 8日	九ト協理事会（ANAインターコンチネンタル石垣リゾート）
3月 9日	九ト協理事会（石垣島）
3月10日	全ト協交通対策委員会（全ト協）
3月29日	第57回物流政策委員会（全ト協）

(5) 県ト協関連

令和4年

4月 5日	県総合政策部長 来協（県ト協）
4月 6日	牧田会長・日隈副知事、総合政策部長表敬
4月 6日	三県合同春の全国交通安全キャンペーン「369作戦」
4月12日	貨物組合連合会事務局定例会（まつをうなぎや）

4月13日 内外情勢調査会懇談会（宮崎観光ホテル）
 4月13日 カーフェリー内覧会（宮崎港）
 4月14日 みやざきSDGsプラットフォーム総会（県防災庁舎）
 4月20日 全農打合せ（JAビル）
 4月21日 みやざき農の物流DX推進協議会（県庁）
 4月21日 政策研監査（県ト協）
 4月21日 小島九州農政局次長新任あいさつ来協（県ト協）
 4月22日 県ト協監査（県ト協）
 4月25日 池田都城市長来協〔市長会長就任あいさつ〕（県ト協）

5月 8日 松下新平事務所開き（松下新平後援会事務所）
 5月10日 滋賀県ト協会長褒章祝賀会（びわ湖大津プリンスホテル）
 5月10日 総合交通課監査（県ト協）
 5月13日 安全で安心なまちづくり県民会議総会（宮崎県防災庁舎）
 5月13日 九州地区道路利用者会議総会（TKPガーデンシティ鹿児島中央）
 5月13日 貨物組合連合会総会（宮崎観光ホテル）
 5月16日 第1回政策研理事会（県ト協）
 5月17日 南九州物流センター総会（ホテル中山荘）
 5月18日 内外情勢セミナー（宮崎観光ホテル）
 5月18日 みやざき農の物流DX推進協議会監査（県ト協）
 5月23日 みやざき農の物流DX推進協議会委員会（県庁）
 5月27日 県ポートセールス協議会（宮崎観光ホテル）
 5月28日 自民党県連総務会（JAAZMホール）
 5月28日 自民党第69回定期大会（JAAZMホール）
 5月29日 河野知事県政報告会（シーガイア）
 5月30日 宮崎県人権啓発推進協議会総会（ニューウエルシティ宮崎）
 5月30日 求人情報サイト説明会（県ト協）
 5月30日 県家畜防疫課消毒ポイント打合せ（県ト協）

6月 2日 第65回政治連盟評議委員会（第一ホテル東京）
 6月 3日 令和4年度県長距離フェリー航路利用促進協議会総会（県庁）
 6月 4日 自民党宮崎1区支部総会（宮崎観光ホテル）
 6月 4日 内閣官房副長官基調講演会（宮崎観光ホテル）
 6月 5日 松下新平国政報告会（シーガイアコンベンションセンター）
 6月 6日 片山さつき国政報告会（宮崎市民文化ホール）
 6月 8日 南日本酪農関連協議（株南日本酪農）
 6月11日 参議院選挙区第一支部総会（松下事務所）
 6月13日 原油高騰対策都城市役所要望（都城市役所）
 6月15日 日貨協連全国大会（愛媛県松山市）
 6月18日 南九共済50周年祝賀会（ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ）
 6月23日 宮崎港振興協会総会（ホテルメリージュ）
 6月24日 陸運協会懇談会（ひょうたん）
 6月28日 商工中金懇談会（宮崎観光ホテル）
 6月29日 交通安全協会定時評議委員会（畜産会館）
 7月 1日 足立としゆき個人演説会（宮崎観光ホテル）
 7月 5日 県企業立地平山局長あいさつ（県ト協）
 7月 5日 松下新平街頭決起集会（宮崎駅西口広場）

- 7月 7日 トラックの森延岡地区関係者協議（延岡市役所）
- 7月 8日 フレンズ会（宮崎観光ホテル）
- 7月11日 連合会定例会（県ト協）
- 7月13日 時事通信社セミナー（宮崎観光ホテル）
- 7月13日 宮崎市懇談会
- 7月13日 中四国整備局ヒアリング（県ト協）
- 7月15日 みやざき農の物流DX推進協議会関係者協議（宮崎カーフェリー）
- 7月19日 県道路利用者協議会総会（ニューウエルシティ宮崎）
- 7月19日 県道路愛護運動推協総会（ニューウエルシティ宮崎）
- 7月22日 「トラックの森」整備保全協定式（県庁特別室）
- 7月22日 自民党県連ヒアリング（宮崎観光ホテル）
- 7月26日 「日本のひなた宮崎県」プロモーション官民推進会議（県電ホール）
- 7月27日 宮崎県港湾セミナー（ホテルシーズン日南）
-
- 8月 1日 東九州自動車道建設促進大会（レンブラントホテル大分）
- 8月 4日 日帰りバスツアー（県北支部）
- 8月 8日 県交通渋滞対策協議会（宮崎河川国道事務所）
- 8月 9日 広報委員会（県ト協）
- 8月18日 交通共済代理店会議（ホテルマリックス）
- 8月22日 貨物組合連合会事務局会議（県ト協）
- 8月26日 みやざきアグリフードチェーン司令塔会議（県庁）
- 8月30日 幹部管理者研修会（県ト協）
-
- 9月 3日 自民党政経セミナー（メディキット県民文化センター）
- 9月 9日 フレンズ会（宮崎観光ホテル）
- 9月 9日 安マネセミナー（県ト協）
- 9月20日 貨物組合連合会研修（長崎、佐賀）
- 9月25日 テゲバジャーロ宮崎マッチデー（ユニリーバスタジアム新富）
- 9月27日 トラックの日チャリティーゴルフ（宮崎カントリークラブ）
- 9月28日 内外情勢調査会懇談会（宮崎観光ホテル）
- 9月29日 宮日政経セミナー（宮崎観光ホテル）
- 9月29日 トラックの森植樹祭現地打合せ（延岡地区森林組合本所）
-
- 10月 1日 自民党県連支部長会（ニューウエルシティ宮崎）
- 10月 4日 東九州自動車道・都城志布志道建設促進総会（曾於市商工会）
- 10月 7日 令和4年度県家畜防疫連携会議（県庁）
- 10月 7日 宮崎カーフェリー新船就航記念講演会（宮崎観光ホテル）
- 10月 9日 トラックの日県北地区献血（イオン延岡店）
- 10月11日 トラックの日都城地区献血（都城支部・松尾運送）
- 10月11日 総合交通課懇談会（ニューウエルシティ宮崎）
- 10月12日 トラックの日献血活動（宮崎市）（県ト協）
- 10月13日 県知事・県議会議長への燃料高騰対策継続要望活動（知事室、議長室）
- 10月14日 フレンズ会（宮崎観光ホテル）
- 10月17日 内外情勢調査会（宮崎観光ホテル）
- 10月17日 連合会事務局会議（県ト協）
- 10月19日 karada good miyazakiフェスタ第1回説明会（県防災庁舎）
- 10月19日 九州運輸局長来協（県ト協）

- 10月20日 宮崎県の物流に関する意見交換会（県庁）
10月21日 都城市役所道の駅外灯寄贈協議（都城市役所）
10月25日 みやざき愛の献血運動推進県民大会（メディアキット県民文化センター）
10月26日 家畜防疫資材輸送協議会（県ト協）
- 11月 2日 karada good miyazakiフェスタ合同説明会（県庁防災庁舎）
11月 2日 標準的な運賃セミナー（県ト協）
11月 4日 九州地区物流政策懇談会（福岡市八仙閣）
11月 4日 県高速安協理事会（ニューウエルシティ宮崎）
11月 6日 長峯誠政経セミナー（MRT MICC）
11月11日 トラックの森現地打合せ（高平山）
11月13日 karada good miyazakiフェスタ（JAAZM）
11月14日 県燃油高騰対策補助金会計確認監査（県ト協）
11月15日 新船研修会（宮崎カーフェリー(株)）
11月17日 県高速安協総会（宮崎高速道路事務所）
11月19日 武井俊輔政経セミナー（シーガイアコンベンションセンター）
11月19日 トラックの森づくり植樹祭（延岡市高平山）
11月22日 都城市「道の駅」街灯整備現地打合せ（都城市道の駅）
11月24日 都城貨物事業協同組合総会（都城市テラスタ）
11月26日 都城志布志道路総決起大会（曾於市、末吉総合センター）
11月28日 宮崎政経懇話会（宮崎観光ホテル）
11月28日 パレット循環体制分科会（農林水産省）
11月28日 県冬季道路交通確保対策調整会議（宮崎河川国道事務所）
11月29日 年末年始安全総点検会議（支局）
11月30日 第3回整管選任前研修（宮崎県自動車販売店協会）
11月30日 第4回整管選任前研修（宮崎県自動車販売店協会）
- 12月 7日 みやざき農の物流DX協議会県外調査（秋田県他）
12月 7日 非常食贈呈（県母子寡婦福祉連合会）
12月 7日 SDGs研修会（県ト協）
12月 8日 知事選祈願祭出陣式（宮崎神宮）
12月 9日 緊急物資拠点整備部会（県庁）
12月12日 監督署改善基準告示説明会（県ト協）
12月15日 トラックの森づくり延岡地区森林組合、市役所御礼（延岡市役所）
12月28日 仕事納め式

令和5年

- 1月 4日 新年賀詞交換会（宮崎観光ホテル）
1月17日 トラック運送事業者のための人材確保セミナー（県ト協）
1月18日 新春懇談会（宮崎観光ホテル）
1月19日 パレット標準推進分科会（WEB会議）
1月20日 フレンズ会（宮崎空港）
1月21日 自民党都城支部政経セミナー（中山荘）
1月23日 高千穂通活性化協議会幹事会（県庁防災庁舎）
1月23日 宮日政経懇話会（宮崎観光ホテル）
1月24日 大分県RORO船セミナー（ニューウエルシティ宮崎）
1月26日 南九州物流センター新年会（瓢亭）

1月26日	キャリア本制作の現地取材（草水運送）
1月27日	キャリア本制作の現地取材（ニチレイロジスティクス九州）
1月31日	整備管理者定期研修（J A A Z M）
2月 1日	整備管理者定期研修（J A A Z M）
2月 1日	みやざき農の物流DX推進協議会研修会（J A A Z M）
2月 2日	四国整備局実証実験結果報告（県ト協）
2月 3日	南九州高速安全協議会（ザ・ニューホテル熊本）
2月 6日	安全衛生員会（全ト協）
2月 7日	県道路利用者協議会講演会（宮日会館）
2月 7日	県道路利用者協議会意見交換会（宮観ホテル）
2月 8日	県総合交通課補助金会計確認検査（県ト協）
2月 9日	高千穂通空間利活用協議会（宮崎県防災調査）
2月13日	hacobu社による物流事業者向けセミナー（ズーム）
2月13日	カーフェリーによる和牛生体実証試験（宮崎カーフェリー）
2月14日	経営未来塾開校に向けたWEB会議（県ト協）
2月15日	県道路交通環境安全推進連絡会議（宮崎河川国道事務所）
2月20日	内外情勢調査会宮崎支部懇談会（宮崎観光ホテル）
2月22日	AVC放送映像作成協議（県ト協）
2月24日	GSブレインズWEB会議（県ト協）
2月27日	物流コンサル「hakobu」協議（県ト協）
3月 1日	正副会長会議（県ト協）
3月 8日	燃油高騰追加補助金の県会計確認調査（県ト協）
3月 9日	内外情勢調査会3月支部懇談会（宮観ホテル）
3月10日	地方協議会（県ト協）
3月13日	労働時間法制度説明会（県ト協）
3月14日	みやざき農の物流DX推進協議会幹事会
3月14日	AVC映像制作協議（県ト協）
3月16日	永山副市長協議（宮崎市役所）
3月18日	青年部とトップランナーとの懇談会（県ト協）
3月22日	県小林農政企画課長退任挨拶（県ト協）
3月28日	政策研理事会（県ト協）
3月29日	全日本ライン阿部取締役来協・意見交換（県ト協）
3月30日	家畜防疫幟贈呈式及び飼料畜産部会要望書提出（県庁）
3月30日	日隈副知事と県ト協グラウンド処分に係る協議（県庁）
3月31日	宮崎南警察署長来協（ト協）
3月31日	新規職員採用試験（県ト協）

3 監査及び検査等

(1) 県ト協決算監査

令和4年 4月22日 令和3年度決算監査（指摘なし）

(2) 県総合交通課行政検査

5月10日 令和3年度運輸事業振興助成補助金に係る会計確認検査
 県補助金：155,055千円（指摘なし）

(3) 県総合交通課行政検査

1 1 月 1 4 日 令和 4 年度交通・物流事業者燃料高騰等対策事業に係る会計
確認検査 県補助金：4 0 7, 2 5 6 千円（指摘なし）

(4) 県総合交通課行政検査

令和 5 年 3 月 8 日 令和 4 年度交通・物流事業者燃料高騰追加対策事業に係る会計
確認検査 県補助金：2 4 4, 8 9 9 千円（指摘なし）

4 要請活動等

下記の要望事項について、会長・副会長をはじめ専門部会役員及び常勤役員により、要請活動を実施した。

令和 4 年

5 月 1 6 日 宮崎県知事への燃料価格高騰に関するトラック運送業界からの要望
《牧田会長、大久津常務理事》

- 燃料費高騰対策のための各種支援策の拡充について

6 月 1 日 県内市町村長への燃料価格高騰に関するトラック運送業界からの要望
《都城市長：元明副会長、日向市長：和田副会長、大久津常務理事、その他の
市町村長は会長名で郵送》

- 燃料費高騰対策のための各種支援策の拡充について

7 月 2 2 日 自由民主党宮崎県支部連合会への令和 5 年度県政に関する要請
《荒木政策研会長、増田政策研副会長、野中専務理事》

- ① 東九州自動車道の県内区間における S A ・ P A の新設について<変更>
- ② 事業用トラックの高速道路料金割引の恒久化について<継続>
- ③ フェリー乗船料金の補助について<変更>
- ④ 引越輸送における優良事業者の優先利用について<新規>
- ⑤ 中心市街地の幹線道路における駐車・荷捌きスペースの確保について<新規>
- ⑥ 原木輸送事業者への啓発指導について<変更>
- ⑦ 高規格道路都城志布志道路の早期全面開通について<変更>
- ⑧ 公共工事におけるダンプカー輸送について<継続>
- ⑨ 公共工事に伴う建設機械運搬について<継続>
- ⑩ 大型異形ブロックの輸送について<継続>
- ⑪ 家畜伝染病の消毒ポイントの見直しについて<新規>
- ⑫ 飼料配送のドライバーの安全確保及び労働作業改善について<継続>

9 月 1 6 日 県選出国會議員への令和 5 年度トラック関係施策に関する要望

～ 1 1 月 1 9 日 <松下:9/16、江藤:10/25、古川:10/30、長峯:11/6、武井:11/19>

1 0 月 1 3 日 宮崎県知事及び県議會議長への燃料価格高騰に関する自動車運送業界からの要望
《県トラック協会、県バス協会、県タクシー協会 3 者連名による要望》

《県ト協：牧田会長、増田副会長、和田副会長、大久津常務理事、》
《バス協会：高橋会長、タクシー協会：吉本会長、後口副会長》

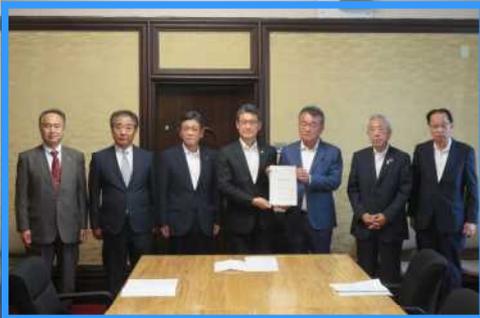
- 燃料費高騰対策のための支援策の継続実施について

令和 5 年

3 月 3 0 日 宮崎県知事への飼料・畜産輸送に関する要望

《福田飼料・畜産輸送部会長、松尾副部会長、井福幹事、大久津常務理事》

- ① 飼料タンクの設置基準、管理基準の見直しについて
- ② 飼料タンクの装備の安全性改善について
- ③ 飼料添加剤添加装置の設置義務化、平型タンクへの移行について
- ④ 家畜の生体出荷時の積み込み作業の廃止について
- ⑤ 配送回数を軽減するための農場に設置する飼料タンクの大型化について
- ⑥ 防疫対応時の支援策の創設について



河野県知事への自動車業界要望活動



都城市への燃油高騰対策要請



飼料・畜産輸送部会の副知事要請

5 宮崎県による物流事業者に対する燃油高騰対策の創設（県単独補助金の交付実績）

本県では、全国に先駆けて燃油価格の高騰などで厳しい経営状況にあるトラック運送事業者等に対する燃料高騰対策の県補助金が創設され、県ト協において会員事業所等（非会員を含む。）に対し、2度にわたる補助金交付事務を実施した。

(1) 交通・物流事業者燃料高騰等対策費補助金の実績

（事業期間：令和4年7月～10月）

- ◇ 会員 427社、@6万円（4,016台）、@3万円（5,043台）
計 <9,059台>、補助金額<392,250千円>
- ◇ 非会員 39社、@6万円（128台）、@3万円（216台）
計 <344台>、補助金額<14,160千円>
- ◇ 合計 466社、@6万円（4,144台）、@3万円（5,259台）
計 <9,403台>、補助金額<406,410千円> . . . ①
- ◇ 事務費 補助金額<846千円> . . . ②

(2) 交通・物流事業者燃料高騰追加対策費補助金の実績

（事業期間：令和4年12月～令和5年2月）

- ◇ 会員 433社、@3.6万円（4,114台）、@1.8万円（4,826台）
計 <8,940台>、補助金額<234,972千円>
- ◇ 非会員 41社、@3.6万円（131台）、@1.8万円（242台）
計 <373台>、補助金額<9,072千円>
- ◇ 合計 474社、@3.6万円（4,245台）、@1.8万円（5,068台）
計 <9,313台>、補助金額<244,044千円> . . . ③
- ◇ 事務費 補助金額<855千円> . . . ④

(3) 総補助金額（①+②+③+④） 652,155千円

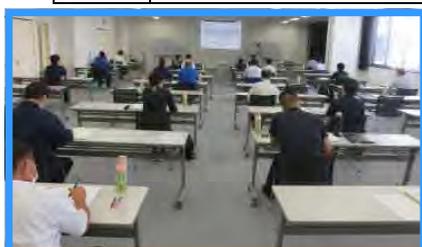
6 国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保を目的とする事業《公益目的事業》

(1) 経営基盤強化総合対策事業

① 各種セミナー

人材確保をはじめ、働き方改革、事故防止及び労働安全セミナー等を開催し、職場の労務管理や衛生管理に対する意識の高揚、過労運転・飲酒運転による重大事故の防止対策を図った。

	セ ミ ナ ー 名	開催日	開催場所	出席者数
協会 主催	<運送事業者のための安全マネジメント研修会> ○ 「運輸安全マネジメント」と「RIKMS」の概要と運用、リスクアセスメントについて 講師：陸災防 安全管理士 田畑 裕司氏	R4. 9. 8	県ト協	28名
	<運行管理サポート機器等説明会> ○ 求荷求車情報ネットワーク「WebKIT」 講師：日本貨物運送協同組合連合会 松井 太郎氏	R4. 12. 7	県ト協	9名
	<荷役作業安全講習会> ○ ロールボックスパレットとテールゲート 講師：宮崎労働局 健康安全課 木野宮 柔剛氏 講師：陸災防 安全管理士 田畑 裕司氏	R4. 11. 25	県ト協	25名
	<人材確保セミナー> ○ 新時代に対応した人材の採用・定着 講師：(株)コヤマ経営 代表取締役 小山 雅敬氏	R5. 1. 17	県ト協	15名
	<SDGsセミナー> ○ 今すぐできる！トラック運送事業者のSDGs経営 講師：三井住友海上経営塾 [®] トセンター 富永 剛生氏	R4. 12. 7	県ト協	9名
	<中央北・中央南支部～合同セミナー> ○ 貨物自動車運送業の働き方改革の推進 講師：宮崎労働基準監督署、みやざき働き方改革推進支援センター、宮崎運輸支局の担当	R4. 12. 12 R5. 3. 13 ※午前午後各2回	県ト協	総計 140名
支部 主催	<中央北・中央南支部～合同講習会> ○ 適正化事業課合同事故防止講習会 講師：宮崎南警察署交通課企画安全係長高橋京子氏 講師：自動車事故対策機構宮崎支所長 嶋田喜夫氏	R5. 3. 9	県ト協	42名
	<県北支部～事故防止講習会> 講師：日向警察署 交通課 係長 矢野 隆明氏 講師：南九州交通共済協同組合 課長 堀口 智弘氏 〃 事故防止アドバイザー 金子 司氏	R4. 6. 21	大王谷コミュニティセンター	35名
	<県北支部～貨物運送事業の労働時間等説明会> 講師：宮崎労基署、宮崎運輸支局、働き方改革推進支援センター	R4. 12. 1	大王谷コミュニティセンター	37名
	<都城支部～輸送秩序協議会・管理職安全衛生教育講習会> 講師：宮崎運輸支局、都城警察署、都城労基署担当	R5. 2. 15	ホテル 中山荘	67名



安全マネジメント研修



人材確保セミナー



中央北・中央南支部合同講習会

② 各支部及び各専門部会定例会等

各支部及び各専門部会の定例会において、経済状況の変化や各種情報等の共有化、行政からの通達事項の周知とともに、各部会の自主活動として事業者間での直面する課題解決や情報交換等に係る諸活動の活性化を図り、輸送サービスの維持向上及び事故防止等に努めた。

◇ 定例会

	支部・部会名	行 事 名	開催日	開催場所
支 部 活 動	中央北支部	・第1回役員会	R4. 4. 15	県ト協
		・第3 4回定期総会	R4. 5. 24	県ト協
		・第2回役員会	R4. 7. 20	県ト協
		・第3回役員会	R4. 12. 7	県ト協
		・第4回役員会	R5. 3. 8	県ト協
	中央南支部	・第1回役員会	R4. 4. 22	県ト協
		・第3 4回定期総会	R4. 5. 20	ホテルマリックス
		・第2回役員会	R4. 7. 21	県ト協
		・第3回役員会	R4. 12. 15	県ト協
		・第4回役員会	R5. 3. 10	県ト協
	県北支部	・第1回役員会	R4. 4. 15	県北支部事務所
		・第5 6定期総会	R4. 5. 13	大王谷コミュニティセンター
		・第2回役員会	R4. 8. 23	県北支部事務所
		・第3回役員会	R4. 11. 29	県北支部事務所
		・第4回役員会	R5. 2. 17	県北支部事務所
	都城支部	・第1回役員会	R4. 4. 26	都城支部事務所
・定期総会		R4. 5. 19	ホテル中山荘	
・第2回役員会		R4. 7. 20	都城支部事務所	
・第3回役員会		R4. 12. 6	都城支部事務所	
・第4回役員会		R5. 3. 24	都城支部事務所	
専 門 部 会 活 動	木材輸送部会	・総会	R4. 5. 26	ホテルマリックス
		・定例会	R4. 9. 1	県ト協
	重機・ダンプ部 会	・第1回役員会	R4. 4. 19	県ト協
		・総会	R4. 6. 8	県ト協
		・第2回役員会	R4. 8. 22	県ト協
		・第3回役員会	R5. 1. 24	県ト協
		・定例会	R5. 3. 16	宮崎観光ホテル
	定温輸送部会	・第1回役員会	R4. 4. 27	県ト協
		・総会	R4. 6. 21	県ト協
		・第1回定例会	R4. 12. 9	県ト協
	飼料・畜産輸送 部会	・第1回役員会	R4. 5. 24	都城支部事務所
		・総会	R4. 6. 28	都城グリーンホテル
		・第2回役員会	R4. 8. 31	都城支部事務所
		・第2回(緊急)役員会	R5. 2. 6	都城支部事務所
	タンクローリー 部会	・第1回役員会	R4. 5. 10	県ト協
・総会		R4. 6. 23	県ト協	
・第2回役員会		R4. 8. 22	県ト協	
路線部会	・総会(交流会)	R4. 6. 23	ホテルマリックス	
	・定例会	R5. 2. 14	ニューウェルシティ宮崎	
引越専門部会	・第1回役員会	R4. 5. 26	県ト協	

	支部・部会名	行 事 名	開催日	開催場所
専 門 部 会 活 動	引越専門部会	・総会	R4. 6. 16	浜乃瀬
		・第2回役員会	R4. 10. 26	浜乃瀬
		・定例会	R4. 12. 8	浜乃瀬
	セメント部会	・総会	R4. 6. 13	県ト協
		・第1回定例会	R4. 7. 26	県ト協
	若葉会	・第1回定例会	R4. 4. 13	ホテルマリックス
		・第1回役員会	R4. 5. 12	県ト協
		・総会	R4. 5. 28	県ト協
		・第2回役員会	R4. 7. 29	県ト協
		・第3回役員会	R4. 8. 16	県ト協
		・第2回定例会	R4. 8. 25	県ト協 県北支部
		・第4回役員会	R4. 12. 2	県ト協
		・第5回役員会	R4. 12. 27	県ト協
		・第6回役員会	R5. 1. 14	県ト協
	創誠会	・総会	R4. 5. 23	ホテルマリックス
・定例会		R5. 1. 19	県ト協	
女性部会	・総会	R4. 8. 18	県ト協	

◇ その他の活動等

	支部・部会名	行 事 名	開催日	開催場所等
支 部 活 動	中央北支部	・中央北・南支部ドラコン(7社、11名)	R4. 6. 4	梅田学園自動車学校日ノ出校
	中央南支部	・労働時間法制度中央北・中央南合同説明会(2日間開催)	R4. 12. 12	県ト協
			R5. 3. 13	県ト協
	県北支部	・第34回ドラコン(5社、11名)	R4. 6. 4	東九州自動車学校
		・事故防止講習会	R4. 6. 21	大王谷コミュニティセンター
		・働き方改革推進等説明会	R4. 12. 1	大王谷コミュニティセンター
		・産業安全祈願祭	R5. 1. 10	今山八幡宮
	都城支部	・第34回ドラコン(9社、12名)	R4. 6. 4	警友自動車学校
		・支部単独の第1回安全教育研修	R4. 10. 1	警友自動車学校
		・都城・小林・えびの犯罪の起こりにくい社会づくりに関する協定式	R4. 10. 7	都城警察署
・支部単独の第2回安全教育研修		R4. 10. 8	警友自動車学校	
・支部単独の第3回安全教育研修		R4. 10. 10	警友自動車学校	
専 門 部 会 活 動	木材輸送部会	・令和5年度国庫補助によるグラップル付トラック導入に関する要望調査	R4. 4. 14	木材部会員(20社)
		・安全・安心なひなたのみやざき材の流通等に関する宣言等に係る事前打合せ	R4. 6. 1	県防災庁舎
		・南九州四県合同木材輸送部会「部会長会議」	R4. 7. 30	ANAクラウンホテル熊本
		・令和5年度国庫補助によるグラップル付トラック導入に関する追加要望調査	R4. 9. 2	木材部会員(20社)
		・南九州四県合同木材輸送部会「事務局担当者会議」	R4. 10. 19	県ト協(ズーム)

	支部・部会名	行 事 名	開催日	開催場所等
専 門	木材輸送部会	・第28回南九州四県合同木材輸送部会 熊本大会	R4. 10. 21	A N A クラウン ホテル熊本
		・過積載絶滅運動推進大会	R4. 11. 1	県ト協
		・第2期延岡地区「トラックの森」植樹 祭参加	R4. 11. 19	延岡市岡富山
	定温輸送部会	・九州ブロック食料品部会	R4. 7. 4	福岡県トラック協会
		・第43回全ト協食料品部会総会	R4. 8. 2	ホテルグランドス富山
		・九州各県トラック協会食料品部会全体 交流会	R4. 9. 22	八仙閣 (福岡県)
		・みどりナンバー輸送 P R 旬間 (~19日)	R4. 12. 12	宮崎市中央卸売市場
		・宮崎カーフェリー新船活用アンケート調査	R5. 2. 24	部会員他
		・農産物の持続可能な輸送体制確立に向 けた研修会	R5. 2. 1	J A A Z M
	部	飼料・畜産輸 送部会	・鹿ト協部会長との合同部会打合せ	R4. 8. 23
・飼料・畜産輸送部会鹿児島・熊本・宮 崎三県合同部会			R4. 11. 9	宮崎観光ホテル
・鹿児島・宮崎合同役員会			R5. 2. 14	曾於市末吉町
・家畜防疫のぼり旗贈呈及び飼料・畜産 輸送に関する知事への要望			R5. 3. 30	県庁副知事室
・飼料・畜産輸送に関する農政水産部長 との意見交換会			R5. 3. 30	農政水産部長室
会	タンクローリ 一部会	・中部港湾事務所への交通マナーに関する 要望	R4. 9. 13	中部港湾事務所
	引越専門部会	・引越管理者基本講習	R4. 10. 12	県ト協
		・引越管理者講習	R4. 10. 13	県ト協
・引越フェア		R4. 11. 13	J A ・ A Z M	
活 動	セメント部会	・四県合同セメント部会	R4. 11. 18	ホテルマリックス
	若葉会	・(株)宮崎カーフェリー新船内覧会	R4. 4. 13	宮崎港
		・九運青協第1回役員会	R4. 4. 18	ホテルニュー長崎
		・青年部(ジャパントラックショー2022)視察	R4. 5. 14	パシフィコ横浜
		・九運青協第2回役員会	R4. 6. 7	城山観光ホテル
		・全ト協青年部会全国代表者会議	R4. 6. 17	全ト協
		・青年部(関西物流展)視察	R4. 6. 22	インテックス大阪
		・交通安全教室への車両貸し出し	R4. 7. 23	県ト協
		・八興運輸(株)RORO船視察	R4. 8. 25	細島港
		・福岡トラック青年協議会南青会との交 流会	R4. 9. 10	日南北郷リゾート
		・鹿児島・熊本・宮崎三県交流会	R4. 9. 16	城見櫓(熊本県)
		・九運青協第3回役員会	R4. 9. 20	ロジールホテル沖縄
		・「トラックの日」スペシャルマッチ	R4. 9. 25	エリーバスタジアム新富
		・「トラックの日」ラジオ出演	R4. 9. 30	M R T ラジオ
		・九運青協第4回役員会	R4. 11. 17	宝山ホール(鹿児島県)
・全ト協青年部会全国代表者会議	R4. 11. 29	全ト協		
・全ト協青年部会九州ブロック大会	R5. 1. 21	城山観光ホテル		
・全ト協青年部会全国代表者会議	R5. 2. 16	主婦会館プラザエフ		

	支部・部会名	行 事 名	開催日	開催場所等
専 門 部 会 活 動	若葉会	・全ト協青年部会全国大会	R5. 2. 17	京王プラザホテル
		・岩手県トラック協会青年部との交流会	R5. 3. 2	ジャパニーズレストラン りょう
		・農業法人との異業種交流会	R5. 3. 18	県ト協
	創誠会	・第52回全国トラック運送事業経営研究集会	R4. 11. 14	都ホテル四日市
		・「トラックの日」スペシャルマッチ	R4. 9. 25	ユリハススタジアム新富
	女性部会	・全ト協女性部会全国代表者協議会	R4. 7. 15	県ト協 (WEB会議)
		・九州ブロック女性協議会第1回役員会	R4. 7. 21	ザ・ニューホテル熊本
		・九州ブロック女性協議会第2回役員会	R4. 9. 16	熊ト協
		・全ト協女性部会全国研修会	R4. 10. 11	県ト協 (WEB会議)
		・「Karada Good Miyazakiフェスタ2022」参加	R4. 11. 13	J A A Z M
・「延岡地区植樹祭」参加		R4. 11. 19	延岡市岡富山	
・九州ブロック研修会 in kagoshima		R4. 11. 25	SHIROYAMA HOTEL Kagoshima	
	・九州ブロック女性協議会第3回役員会	R5. 2. 24	熊ト協	



第28回南九州四県合同
木材輸送部会熊本大会



四県合同セメント部会(宮崎市)



引越部会引越管理者講習

③ 第27回全国トラック運送事業者大会

本年度は中部トラック協会の担当で、愛知県名古屋市で開催され、牧田会長をはじめ、協会及び支部役員など11名が参加した。参加者は第1分科会「健康経営への取組と交通事故防止対策の推進について」、第2分科会「事業経営の安定化に向けた取引環境の改善について」の2つに分かれて、他都道府県トラック協会の参加者との情報交換等により交流を深めた。



第27回全国トラック運送事業者大会 (会場風景と坂元会長あいさつ)

④ 業界の課題解決に向けた要望・陳情活動等（再掲）

国や県選出国會議員に対する要請活動とともに、県知事や県議会に対し令和5年度予算や燃油高騰対策などの県政要望を積極的に展開し、業界の課題解決を図った。

実施日	要望・陳情内容	要望先	参加者等
R4. 5. 16	・燃油高騰対策の創設	河野宮崎県知事	会長、常務
R4. 6. 1 ～ 6. 13	・燃油高騰対策の創設	日向市長 都城市長 その他	副会長、常務 副会長、常務 会長名の文書
R4. 7. 22	・税制改正、県政要望 等	自民党県議団	副会長、専務
R4. 9. 16	・トラック関係施策要望 等	松下参議院議員	副会長、専務
R4. 10. 13	・燃料価格高騰に関する自動車運送業界からの要望（トラック協会、バス協会、タクシー協会の3者合同の要望活動）	河野宮崎県知事 中野県議会議長	会長、副会長 常務 2者の会長他
R4. 10. 25	・トラック関係施策要望 等	江藤衆議院議員	副会長
R4. 10. 30	・トラック関係施策要望 等	古川衆議院議員	専務
R4. 11. 6	・トラック関係施策要望 等	長峯参議院議員	副会長、専務
R4. 11. 19	・トラック関係施策要望 等	武井衆議院議員	理事、専務
R5. 3. 30	・飼料・畜産輸送に関する要望	河野宮崎県知事	部会長、役員 常務

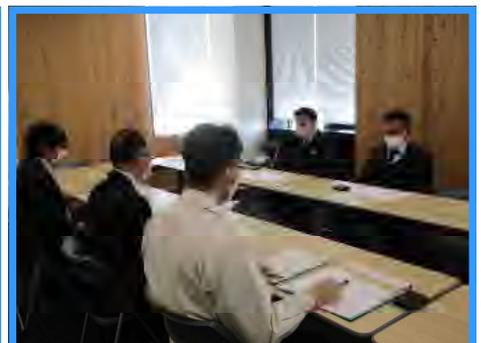
⑤ 確固たる協会組織の基盤づくり

宮崎運輸支局と連携し、県及び国土交通省（宮崎河川国道事務所）、県商工会議所連合会等に対し、Gマーク認定取得事業所への理解と県発注公共工事をはじめとするGマーク車両の優先使用に係る指導要請活動を展開した。

実施日	要望・陳情内容	要望先	参加者等
R4. 12. 13	・輸送依頼に係るGマーク事業者の優先利用のお願いについて	宮崎商工会議所	運輸支局長、 県ト協専務
R5. 3. 15	・特殊車両通行許可条件におけるC条件緩和に関するお願い ・特殊車両通行許可申請に係る個別審査期間短縮等のお願い	国交省宮崎河川 国道事務所	重機ダンプ部会 役員
R5. 3. 15	・公共工事に伴うダンプカー輸送に関するお願い ・公共工事に伴う建設機械運搬に関するお願い	県土整備部	重機ダンプ部会 役員



Gマーク車両の優先使用に係る指導要請活動



重機ダンプ部会の要請活動

(2) 交通安全・事故防止対策事業

① 総合的な事故防止対策の推進

国の「事業用自動車総合安全プラン2025」及び全日本トラック協会の「トラック事業における総合安全プラン2025」に基づき、総合的な事故防止対策を推進した。

◇ 交通事故防止研修会

セミナー名	開催日	開催場所	出席者数
<プラン2025目標達成フルセミナー> 講師：SOMPOリスクマネジメント(株) シニアコンサルタント 土谷 隆司氏	R4.11. 8	県ト協	11名

また、令和4年11月24日に交通事故・労働災害防止総決起大会(100名参加)を県ト協で開催し、基調講演では実際発生した事故映像を活用して交通事故防止の意識啓発を図った。

② 交通事故防止のための事業所への講師派遣・啓発活動等支援

会員事業所が実施する事故防止講習会への講師派遣、並びに講師料の一部助成を実施し、延べ12社186名に対して安全運転、事故事例、防止対策等に係る集団指導を実施した。

また、協会では、会員事業所での交通安全の啓発活動を支援するため、各種交通安全教育用DVDの充実を図り、適性診断機とともに貸し出し等も行った。

③ 事故防止対策委員による交通安全パトロール

各支部委員(10名)と県ト協支部職員が、春の交通安全運動期間中(159事業所)及び秋の交通安全運動期間中(165事業所)に実効性のあるパトロールを実施するとともに、各事業所におけるポスターや幟の掲示等を確認し、交通安全に対する意識の高揚を図った。

④ 交通事故防止コンクール

県・県警・宮崎運輸支局・宮崎労働局が後援する「交通事故防止コンクール」において、無事故・無違反をグループで競うことにより、運転者のモラル向上及び事故防止意識の高揚を図った。

実施期間	参加チーム数	無事故・無違反達成チーム数	達成率
R4.6/15~12/31	995チーム	907チーム	91.1%

⑤ 各種交通安全キャンペーンへの参加及び啓発活動等の推進

各行政機関や団体等が行う交通安全運動に積極的に参加するとともに、協会会員や関係機関等の参加の下、過積載絶滅運動、年末年始の輸送等に関する安全総点検、飲酒運転根絶強化月間等におけるキャンペーン活動等を展開した。

運動名	活動内容等
春の全国交通安全運動 <4/6~4/15>	交通安全運動開始式参加(会場：県庁)、パトロール159社、ポスター580枚作成・配布、MRTラジオスポットCM、新聞での交通安全広告掲載(4紙)
飲酒運転根絶強化月間 <7/1~7/31>	宣言式参加(宮交シティ)、根絶街頭キャンペーン、啓発フェイスタオル500枚作成・配布、MRTラジオスポットCM、新聞広告掲載(3紙)
秋の全国交通安全運動 <9/21~9/30>	交通安全運動開始式参加(会場：県庁)、ポスター580枚作成・配布、パトロール165社、MRTラジオスポットCM、新聞広告掲載(3紙)
過積載絶滅運動 <11/1~11/30>	推進大会(11/1、県ト協)、MRTラジオスポットCM、ポケットティッシュ2,000個・フライヤー800枚作成・配布

運 動 名	活 動 内 容 等
冬の交通安全県民総ぐるみ運動 <12/1~12/10>	県民総ぐるみ運動開始式参加（アミュプラザ）、ポスター580枚作成・配布、MRTラジオスポットCM、FM宮崎・ケーブルTVスポットCM放送、新聞広告（3紙）
年末年始の輸送等に関する安全総点検 <12/10~1/10>	ポスター580枚作成・幟600枚作成・配布、MRTラジオスポットCM



春の全国交通安全運動開始式



飲酒運転根絶宣言式



年末年始の輸送等の安全総点検

⑥ トラックドライバー・コンテスト

7月2日（土）に梅田学園自動車学校佐土原校に於いて、第38回目の県大会を開催し、2トン、4トン、11トン、ダンプ、トレーラの5部門で23名の選手が優勝を目指し、競技が繰り広げられた。

各部門の優勝者は下記のとおりで、10月の茨城県で開催された全国大会に選手3名（河野さん、西山さん、一ノ瀬さん）が出場したが、本年度は惜しくも入賞を逃した。

部 門	氏 名	支部名	会 社 名
2トン部門	小松 秀一	中央北	日豊輸送(株)本社営業所
4トン部門	河野 徹	県 北	センコープランテック(株)
11トン部門	西山 慎一	中央南	九州西濃運輸(株)宮崎支店
ダンプ部門	吉松 靖代	都 城	大淀開発(株)
トレーラ部門	一ノ瀬 真	県 北	センコー(株)東九州車輛支店延岡車輛営業所
特 別 賞	吉松 靖代	都 城	大淀開発(株)



ドラコン(筆記試験)



実技試験



県大会総合優勝者(4トン部門:河野さん)

⑦ 安全運転研修

ドライバーの安全意識や運転技術の向上等を目的とした各種研修や、運行管理者の責任の明確化と資質向上による運転者の管理徹底を図るための講習会の受講者に対し助成を行った。

開催日	開催場所	研修機関	出席者数
R4. 4. 23 ~ 4. 24	ドライビングアカデミーMIYUKI	同左	8名
R4. 5. 14 ~ 5. 15	ドライビングアカデミーONGA	同左	4名
R4. 5. 16	梅田学園交通安全教育研修所	同左	4名
R4. 5. 17	梅田学園交通安全教育研修所	同左	4名
R4. 5. 21 ~ 5. 22	ドライビングアカデミーMIYUKI	同左	9名
R4. 5. 23	梅田学園交通安全教育研修所	同左	4名
R4. 5. 28 ~ 5. 29	ドライビングアカデミーONGA	同左	3名
R4. 5. 24	梅田学園交通安全教育研修所	同左	4名
R4. 5. 30	梅田学園交通安全教育研修所	同左	2名
R4. 6. 6	梅田学園交通安全教育研修所	同左	4名
R4. 6. 7	梅田学園交通安全教育研修所	同左	4名
R4. 6. 9 ~ 6. 10	梅田学園交通安全教育研修所	同左	6名
R4. 6. 21	梅田学園交通安全教育研修所	同左	4名
R4. 6. 25 ~ 6. 27	ドライビングアカデミーMIYUKI	同左	8名
R4. 7. 7 ~ 7. 8	梅田学園交通安全教育研修所	同左	3名
R4. 7. 23 ~ 7. 24	ドライビングアカデミーMIYUKI	同左	8名
R4. 9. 3 ~ 9. 4	ドライビングアカデミーONGA	同左	2名
R4. 9. 24 ~ 9. 25	ドライビングアカデミーMIYUKI	同左	14名
R4. 10. 8 ~ 10. 9	ドライビングアカデミーONGA	同左	1名
R4. 10. 22 ~ 10. 23	ドライビングアカデミーMIYUKI	同左	8名
R4. 11. 5 ~ 11. 6	ドライビングアカデミーONGA	同左	1名
R4. 11. 10 ~ 11. 11	梅田学園交通安全教育研修所	同左	7名
R4. 11. 19 ~ 11. 21	ドライビングアカデミーMIYUKI	同左	9名
合	計		121名

⑧ 高齢者交通安全講習会

県警本部交通企画課及び南警察署等の協力を得て、交通安全教育車やサポカーの試乗会とともに、高齢者のバス乗降間の注意事項説明や交通安全講習に関する高齢者講習会を春・秋に開催し、29名の高齢者に参加いただき、高齢者の交通事故防止に寄与した。

開催日	開催場所	出席者数
R4. 4. 28	宮ト協 総合研修会館	高齢者 6名
R4. 9. 27	宮ト協 総合研修会館	高齢者 23名



高齢者講習会全体説明



交通安全教育車の試乗体験



バス乗降時の注意事項伝達

⑨ 交通安全対策に係る各種助成事業等

安全装置やアルコール検知器の導入、トラックドライバーの適性診断の受診、運転記録証明

書の取得など、事故防止に係る機器の導入や活動等に対して助成を行った。

助成事業名(交付金会計分)		助成実績	助成額
安全機器等の導入	ドライブレコーダー機器導入促進助成	28社 135台	Ⓔ 1,350,000円
	安全装置等導入助成	23社 64台	Ⓒ 1,280,000円 Ⓔ 640,000円
運転記録証明証明書助成		5,384名	Ⓔ 3,607,280円
運行管理者研修(一般講習)助成		733名	Ⓔ 2,345,600円
運行管理者基礎講習助成		203名	Ⓔ 1,806,700円
睡眠時無呼吸症候群(SAS)検査助成		19社 447名	Ⓒ 1,117,350円 Ⓔ 1,117,350円
アルコール検知機器導入助成		41社 222台	Ⓔ 1,124,000円
ドライバー等安全教育訓練助成		119名	Ⓒ 1,139,000円 Ⓔ 3,132,900円
適性診断推進助成	自動車事故対策機構	2,223名	Ⓔ 7,586,400円
	みゆき学園	335名	Ⓔ 1,408,800円
合 計			Ⓒ 3,536,350円 Ⓔ 24,123,830円

※ 助成額のⒸは全ト協助成分、Ⓔは県ト協助成分。(以下同じ)

また、本年度から健康診断助成は、1人当たり2,000円に引き上げ、一般会計予算からも健康診断助成や教育講習(フォーク)助成を実施した。

助成事業名(一般会計分)	助成実績	助成額	
健康診断助成	6,090名	交付金会計	Ⓔ 6,180,000円
		一般会計	Ⓔ 6,000,000円
教育講習(フォーク)助成	81名	Ⓔ 810,000円	
合 計		Ⓔ 12,980,000円	

⑩ 新入学児童への交通安全啓発用品及び交通遺児寄付金の贈呈

県内の新入学児童(市町村立小学校、宮大附属小学校、県立特別支援学校)に対し、県及び市町村教育委員会を通じ、トラック輸送への理解と交通安全意識を啓発するための交通安全教材(交通標識入り定規、対象学校数245校)10,000本と県ト協パンフレット等を配布した。

また、宮崎県交通安全対策推進本部総会(R5.2.16開催)において、反射材付マスコット人形3,000個及び、交通遺児寄付金30万円を本部長である河野宮崎県知事に贈呈した。

(3) 地方貨物自動車運送適正化事業

① 輸送秩序確立

令和4年度の年間を通して輸送秩序確立に向けた、会員事業所に対する巡回指導及び部会活動等をはじめ、機会ある毎に法令遵守の徹底・指導に取り組んだ。

② 適正化事業連絡会幹事会

宮崎運輸支局との連携のもと、毎月の巡回指導の実施結果及び計画について報告し、運輸支局が実施した監査状況や行政処分などについて情報交換を行うとともに、社会保険等未加入事

業者への適正加入指導や会員事業者からの相談等へのサポート的な指導等を行った。

③ 適正化事業連絡会議本会議

令和4年度の適正化事業業務の進捗状況、適正化事業実施機関の事業計画（案）、運輸局・支局における監査結果等について協議・報告を行った。

開催日	開催場所	出席者数
R4. 6. 24	宮崎運輸支局	12名
R5. 1. 17	宮崎運輸支局	11名

④ 適正化事業評議委員会

委員6名に対し、適正化事業の業務進捗状況及び地域実情に即した課題等を諮るとともに、業界全般の意見・提言等の聴取による適正化事業の公正かつ適切な運営を行った。

開催日	開催場所	出席者数
R4. 10. 27	県トラック協会	12名
R5. 2. 22	宮崎観光ホテル	11名



評議委員会（10月開催）



三好委員長



評議委員会（2月開催）

⑤ 安全性評価事業（Gマーク制度）

令和4年度の申請に向けた説明会は、新型コロナウイルスの影響はあったものの開催でき、個別の事業者訪問や巡回指導とともに、専門部会、支部活動を通じた新規事業所の掘り起こしや更なる本制度の普及・啓発活動等を行った。

その結果、認定事業所395件で、事業所認定率が51.2%（前年度比0.7%増）となり5割超えを達成し、3年連続の日本一の座を維持できた。

また、Gマーク制度の更なる普及・拡大を図るために、新聞等のマスコミ媒体や「Gマークラッピングトラック」1台を新設し、合計5台でPR活動を展開した。

さらに、県及び県建設業協会、県商工会議所連合会、荷主等に対し、Gマーク取得事業所への理解促進と県発注公共事業でのGマーク車両の優先使用指導に係る要請活動等を実施した。

認定事業所数								5輛以上の事業所認定率	
新規	初回更新	2回目更新	3回目更新	4回目更新	5回目更新	R4年度合計	累計(件)	R4年度(%)	R3年度(%)
18	47	45	11	9	15	145	395	57.6	56.8



Gマークラッピングトラック



安全性優良事業所表彰



Gマーク認定率3年連続日本一
達成横断幕（県ト協研修会館）

⑥ 過積載絶滅運動

宮崎運輸支局主催の決起大会、過積載取締りなどを実施するとともに、長年の懸案である木材運搬に係る過積載について県及び林業関係機関・団体との連携による絶滅運動の強化に向けた検討会を重ね、令和5年度初めに関係機関参集による連絡会議を発足することになった。

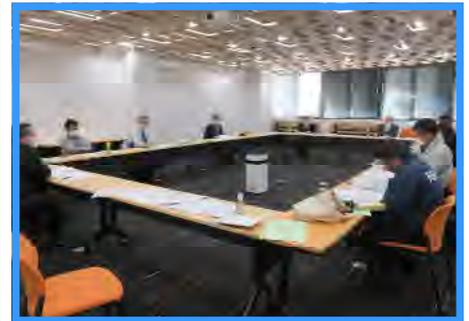
開催日	会議内容	開催場所	出席者数
R4. 6. 1	県、林業関係団体との意見交換会設置に係る協議	宮崎県防災庁舎	11名
R4. 11. 1	宮崎県過積載絶滅運動推進大会	県ト協	100名
R5. 3. 14	協会顧問弁護士と過積載撲滅対策の意見交換	弁護士事務所	4名



過積載絶滅運動推進大会



過積載絶滅推進運動の幟等



林業関係者等との意見交換会

⑦ 運行管理者試験対策事前講習会

運行管理者国家試験対策の事前講習について、受講者を対象に開催した。

開催日	開催場所	受講者数	宮崎県全体合格率
令和4年7月31日	県ト協 および WEB開催	58名	37.7% (81/215名)
令和5年2月12日	県ト協 および WEB開催	52名	31.0% (58/187名)

⑧ 「標準的な運賃」活用セミナー

標準的な運賃の届出方法、活用方法及び荷主への交渉等について、セミナーを開催した。

セミナー名	開催日	開催場所	出席者数
<「標準的な運賃」活用セミナー> 講師：日本PMIコンサルティング(株) 代表取締役 小坂 真弘氏	R4. 11. 2	県ト協	22名

⑨ 「標準的な運賃」に係る荷主への要請活動

会員事業所への「標準的な運賃」届出の推進や、荷主や関係機関・団体等への周知活動等を

展開した結果、会員事業所の届出件数も令和5年2月末で322件の92.3%となった。

※ 標準的な運賃に係る届出件数(令和5年2月末現在) 宮崎県：92.3%、全国平均：74.7%

⑩ 巡回指導

令和4年度の巡回指導は169事業所で実施したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、計画に対する実施率は78.6%であった。

◇ 巡回実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	14	12	15	9	16	22	29	10	7	13	10	12	169件

◇ パトロール実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	8	8	10	5	10	15	19	6	4	9	7	7	108件

ア) 巡回指導実績

巡回事業所数	事業所	(件)
指導実績状況	・事業計画に等に係る指摘	11
	・帳票等の整備報告等に係る指摘	16
	・運行管理等に係る指摘	195
	・車両管理等に係る指摘	44
	・労基法等に係る指摘	40
	・法定福利費にかかる指摘	0
指導実績状況	・運輸安全マネジメントに係る指摘	24
	合計	330

イ) 実施結果評価一覧表

	事業所数	構成比
A	56	33.1%
B	82	48.5%
C	22	13.0%
D	4	5.2%
E	1	0.7%
その他	4	2.0%
計	169	100.0%

⑪ 適正化事業研修会

新規事業者及び総合評価D、Eの事業所を対象に、巡回指導に関することや最近の法令改正への対応など、事業者のレベルアップを目的とした研修会を開催し、法令遵守や事故防止の啓発に努めた。また、2024年問題に係る対応と運用解釈について周知徹底を図った。

⑫ 適正化指導員の資質向上

本県及び鹿児島・沖縄の両県と合同で例年開催している適正化事業指導員合同研修会が、令和4年12月15日～16日にホテルマイステイズ鹿児島天文館（鹿児島市）において開催され、14名が参加し、全ト協の講師のもと活発な研修が行われた。

⑬ 苦情処理への適正・迅速な対応

一般消費者等からの運転マナーやドライバー等からの長時間労働などの苦情、相談に対し適正かつ迅速に対応し、早期解決に努めた。特に、運転マナーについては、事業所などの運行管理者に対し乗務員教育の徹底を指導した。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
運転マナー	0	3	1	2	2	3	1	3	2	2	4	1	24件
労働関係	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1件
その他	3	1	1	1	3	2	0	3	4	1	0	4	23件
合計	3	4	2	4	5	5	1	6	6	3	4	5	48件

(4) 環境・エネルギー対策事業

① SDGs（持続可能な開発目標）への対応

県内におけるSDGsの普及啓発及び連携・協働促進を目的に産学金労官連携の場として、令和3年4月に設立された「みやざきSDGsプラットフォーム」に会員として参画した。

また、令和4年12月7日には「今すぐできる！トラック運送事業者のSDGs経営」と題して、9名参加のもと研修会を開催し、会員事業所幹部等に対する意識啓発を図った。

② 「トラックの森」整備事業

地球温暖化防止と環境負荷軽減対策等に対するトラック業界の積極的な姿勢をアピールするため、平成16年度に整備を始めた第1期トラックの森（川南地区：5.2ha）は、分収造林設定契約満了分から随時川南町に返還し、今後は町が広葉樹の森として管理することになった。

本年度は、県の「企業の森づくり制度」を活用し、11月から延岡市内の民有地で第2期目の「トラックの森」づくり事業に着手するため、7月に河野県知事や県ト協の牧田会長、和田副会長、工藤延岡地区森林組合長らが出席して、森林整備・保全協定の調印式が行われた。

また、11月19日（土）に延岡市（岡富山植栽地：1.8ha）において、植樹祭を開催し、会員事業所や延岡市立立川島小学校みどりの少年団をはじめ、地元延岡市や森林組合、県緑化推進機構など100名を超える参加者が参集した。記念植樹ではソメイヨシノを、一般参加者はヤマザクラ300本を植栽した。残りの植栽地は森林組合に委託し、来年度以降も周辺植栽地の協定面積を拡大ながら、将来的には一般県民に開放できる「ヤマザクラの郷づくり（仮称）」を目指すこととしている。



第1期トラックの森(川南地区)



第2期トラックの森(延岡地区)
森林整備・保全協定調印式



延岡地区第1回植樹祭

③ モーダルシフトの推進

本県の基幹産業である農林水産物を大消費地に届け、外貨を稼ぐためには長距離貨物トラック輸送が主流であることから、担い手不足や2024年問題を踏まえ、県や(株)宮崎カーフェリー、荷主であるJA宮崎経済連及び農業法人協会、県ト協が参画する「みやざき農の物流DX推進協議会」を核に、カーフェリーを活用した課題検証をはじめ、労働時間のルールに対応した輸送体制づくりや物流の効率化・荷役作業の省力化等に関する調査・実証試験を行った。

④ エコドライブの徹底及び環境対応車の普及に向けた各種導入助成事業等

会員事業者の低公害車等の環境対応車両導入をはじめ、環境対策や省エネルギー対策及びグリーン経営認証登録などに係る助成金を交付した。

助成事業名	助成実績	助成額
アイドリングストップ支援機器導入助成	2社、2台	Ⓞ 20,000円
低公害車導入促進助成金事業	68台導入	Ⓞ 5,600,000円
EMS機器導入助成	147台	Ⓞ 1,470,000円
グリーン経営認証制度促進助成事業	8営業所	Ⓞ 400,000円
合計		Ⓞ 7,490,000円

(5) 労働・労務対策事業

① トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会

取引環境の改善や長時間労働の抑制等の環境整備を図るため、トラック運送事業者、荷主、経済団体、労働団体、行政機関などの関係者が一堂に会する「宮崎県地方協議会」において、各種情報等の共有化を図った。

また、事務局で実施したブロイラー精肉・加工品の輸送形態や長時間労働の実態等のアンケート調査結果を報告し、物流課題と今後の在り方等についての意見交換を行った。

② 新型コロナウイルス感染防止対策及びワクチン接種の推進等

会員事業所の従業員等がエッセンシャルワーカーとして、輸送業務等の安全・安心を確保できるように、県や全ト協等のコロナ関連情報や行動要請等についてホームページや広報誌等を活用して提供するとともに、アルコール消毒液の配布及び濃厚接触者が出た事業所には抗原検査キットを提供した。

また、ワクチン接種に当たっては、県・市町村・医療機関等の情報を下に、協会会員事業所に対するワクチン接種率の向上を推進した。

③ 運輸安全マネジメント研修会（再掲）

陸運事業者が取り組むべき「運輸安全マネジメント」と「陸運業における労働安全マネジメントシステムガイドライン」について、一体的な運用や災害リスクの低減を図るための研修会を開催した。

セミナー名	開催日	開催場所	出席者数
運輸安全マネジメント研修会	R4. 9. 9	県ト協総合研修会館	28名

④ 荷役作業安全講習会（再掲）

近年多発しているロールボックスパレット及びテールゲートリフタによる荷役作業時の労働災害を防止するため、荷役作業安全講習会を陸災防と共催で開催した。

セミナー名	開催日	開催場所	出席者数
荷役作業安全講習会	R4. 11. 25	県ト協総合研修会館	25名

⑤ 働きやすい職場認証取得の推進

「働きやすい職場認証制度一つ星（継続）・二つ星」の認定取得のサポートを行うとともに認定推進機関による個別の申請アドバイス等を実施した。

⑥ 労務相談窓口の設置と各種相談業務の実施

社会保険労務士と顧問契約を締結し、会員事業所からの労働問題に関する相談業務を行うとともに、トラック広報誌に労務管理・人事管理に関するコラムを毎号掲載し、会員に対し広く情報提供を行った。

⑦ 労務改善等に関する各種助成事業等

会員事業所の働きやすい職場認証制度の認証取得や従業員の大型をはじめとする免許取得に係る助成を行った。ただし、働きやすい職場認証制度助成については認証登録が令和5年度にずれ込んだため、助成金交付実績は少なかった。

助成事業名	助成実績	助成額
免許取得助成	準中2(名)	Ⓐ 65,000円
	大26, 中6, けん10,	Ⓑ 2,085,000円
	準中3(名)	
働きやすい職場認証取得助成	1社	Ⓑ 30,000円

(6) 緊急物資輸送対策事業

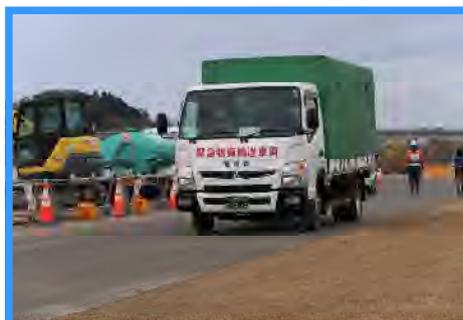
① 総合防災訓練等の参加

県及び市町村と締結している「災害時の物資等緊急輸送に関する協定」に基づき、コロナ禍で昨年度まで中止されていた県及び宮崎市主催の総合防災訓練や調整会議等に参加するとともに、県の防災物資拠点整備に係る部会に参加し、緊急物資等運搬協力や運送業からの専門的な提言等を行った。

訓練等名	開催日	開催場所
宮崎県総合防災訓練第1回調整会議	R4. 5. 26	宮崎県防災庁舎
宮崎県防災会議第1回物資拠点整備部会	R4. 6. 24	宮崎県防災庁舎
宮崎県総合防災訓練第2回調整会議	R4. 7. 7	日南市大藤河川公園
宮崎市総合防災訓練第1回調整会議	R4. 7. 8	宮崎市役所
宮崎県地震津波対策図上訓練(事前研修)	R4. 7. 28	宮崎県防災庁舎
宮崎県地震津波対策図上訓練	R4. 8. 9	宮崎県防災庁舎
宮崎県防災会議第2回物資拠点整備部会	R4. 9. 1	宮崎県防災庁舎
宮崎市総合防災訓練第2回調整会議	R4. 10. 6	宮崎市中央公民館
宮崎県総合防災訓練第3回調整会議	R4. 10. 18	宮崎県防災庁舎
宮崎県総合防災訓練	R4. 11. 6	日南総合運動公園 他
宮崎市総合防災訓練第3回調整会議	R4. 12. 23	宮崎市中央公民館
令和4年度宮崎市総合防災訓練	R5. 1. 29	宮崎市大淀川河川敷



県総合防災訓練（日南会場）



緊急物資搬送トラック



被災障害物等撤去ダンプ

② 緊急物資支援機材及び非常食等の配備

協会における非常用通信（衛星・IP電話、防災無線）や照明設備等の適正配備とともに、非常食等の備蓄については賞味期限等を勘案して補充・入れ替えの際、社会福祉機関等への提供を通じて有効活用を図った。

◇災害時用備蓄食料品の贈呈概要

- ・ 贈呈日 令和4年12月7日（水）
- ・ 贈呈先 一般社団法人宮崎県母子寡婦福祉連合会 福山陽子理事長
- ・ リスト カロリーメイト(240個)、そのままご飯(180個)、サバイバルパン(144個)、飲料水：2Lペットボトル(120本)

③ 感染症予防対策

会員事業者従業員の感染症予防対策としてインフルエンザワクチン接種に対し助成した。

<68社、1,289名、助成額：1,289,000円>

④ 家畜伝染病対策等

《県との意見交換及び防疫措置に係る緊急輸送協力》

豚熱や高病原性鳥インフルエンザ等の発生に対応するため、県と協会の飼料・畜産輸送部会において、平常時の防疫対策及び資機材等の緊急輸送に係る情報共有と協力体制の確認とともに、消毒ポイント設置場所の変更に係る意見交換等を開催した。

本県では、本年度高病原性鳥インフルエンザが3回発生し、県の要請を受けて会員事業所による大型重機等の輸送や防疫措置に必要な緊急物資輸送に協力した。

発生日	発生場所	会員事業所による緊急輸送の対応状況
R4. 11. 19	新富町	・今期初の発生で、県で資材等運搬対応
R4. 12. 20	日向市	・(株) トミシマ(日向市)で4 t・1台で搬送
R5. 1. 9	川南町	・(株) ヤクシン運輸宮崎営業所(宮崎市)で4 t・1台で搬送 ・カネヤス商事(宮崎市)で4 t・2台で搬送

《家畜防疫措置に係る改善基準の適用除外》

全ト協で開催された第56回物流政策委員会において、牧田会長から家畜伝染病発生時やその他の災害時における行政機関からの要請に基づく緊急搬送について改善基準の適用除外を要望した。その結果、国(厚労省、農水省)の迅速な対応により、令和4年12月に家畜伝染病の防疫措置時は適用除外扱いとなる通知が発出され、一層の協力体制の環境整備が整った。

《飼料・畜産輸送部会三県合同部会》

1月9日(水)に宮崎観光ホテルにおいて、宮崎県・鹿児島県・熊本県(オブザーバー参加)の飼料・畜産輸送部会三県合同部会(28社、29名参加)を初めて開催した。

宮崎労働局健康安全課や宮崎県農政水産部家畜防疫対策課の両課長・職員の出席の下、貨物輸送における労働災害や家畜防疫対策関連の講話をはじめ、輸送現場での附帯作業や荷待ち時間等に係る意見・質問が数多く出された。さらに、飼料・畜産輸送の安全確保や担い手不足などに関し、今後合同での要請活動を行うことで一致した。

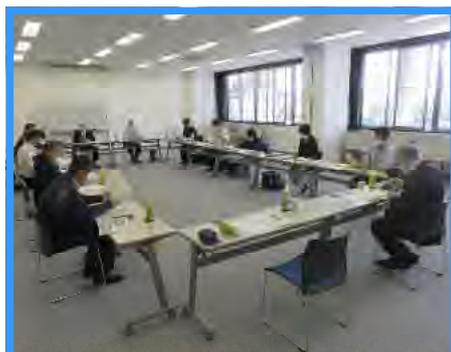
《宮崎県に対し家畜防疫の啓発に係るのぼり旗寄贈》

従来から「2月の家畜防疫月間」、「毎月20日は消毒の日」等において、県ト協や畜産・飼料輸送部会の会員事業所にのぼり旗を掲示し、家畜防疫推進の啓発活動等を行ってきたが、本年度協会で「家畜防疫の徹底で安全・安心な畜産経営を！」を啓発標語としたのぼり旗1,000枚を製作し、3月30日に県庁において永山県副知事に贈呈した。

《宮崎県知事への飼料・畜産輸送に関する要請活動》

福田部会長他4名の協会・部会役員により、上記贈呈式に併せて、飼料・畜産輸送業務の附帯業務の安全性確保や輸送現場での課題等に対し、関係者が一体となって家畜配合飼料の安全で安定した供給・利用体制の構築について検討・協議できる場を設けるよう要望した。

さらに、要望活動の後、農政水産部長をはじめ農政幹部職員との意見交換を実施し、現状・課題についての理解を深めてもらうとともに、迅速に対応する旨の回答をいただいた。



三県合同部会(宮崎市)



県への家畜防疫啓発の幟旗贈呈



飼料・畜産輸送に関する要請活動

(7) 経営・近代化促進事業

① 青年部研修（再掲）

次代を担う事業後継者、青年経営者を育成するため、研修会や交流会等に参加した。

行 事 名	開催日	開 催 場 所	出席者数
・ ジャパントラックショー2022	R4. 5. 14	パシフィコ横浜	3名
・ 関西物流展	R4. 6. 22	インテックス大阪	3名
・ RORO船視察	R4. 8. 25	八興運輸(株)	12名
・ 福岡県ト協青年部南青会との交流会	R4. 9. 10	日南北郷リゾート	12名
・ 鹿児島・熊本・宮崎三県交流会	R4. 9. 16	城見櫓(熊本県)	10名
・ 全ト協青年部会九州ブロック大会	R5. 1. 21	城山観光ホテル	14名
・ 全ト協青年部会全国大会	R5. 2. 17	京王プラザホテル	6名
・ 岩手県ト協青年部との交流会・県内	R5. 3. 2	ジャパニーズレストランりょう	7名
・ 農業法人との異業種交流会	R5. 3. 18	県ト協	9名

② 女性部会研修等（再掲）

女性活躍の推進によるトラック運送業界の発展・地位向上のための研修等に参加した。

行 事 名	開催日	開催場所	出席者数
・ 全ト協女性部会全国代表者協議会	R4. 7. 15	県ト協(W e b)	2名
・ 全ト協女性部会全国研修会	R4. 10. 11	県ト協(W e b)	4名
・ 九州ブロック研修会 IN kagoshima	R4. 11. 25	SHIROYAMA HOTEL Kagoshima	5名

③ 幹部・管理者研修

会員事業者の管理者等の資質向上を図るため、知識のスキルアップ、職場環境の改善、職場のイメージアップ等に資する研修会を開催した。

また、中小企業大学校受講については1名の参加者に助成<助成額：198,800円>した。

④ 物流効率化等に関する研究

県が主催する「宮崎県長距離フェリー航路利用促進協議会」や「みやざきアグリフードチェーン司令塔会議」等において、会長出席のもとトラック業界における2024年問題や適正運賃収受に向けた荷主企業等の理解醸成、更には燃油高騰対策等への施策提案等を行った。

更に、県、荷主団体、物流関係業界等が参画する「みやざき農の物流DX推進協議会」の活動と連携して、宮崎を発着する物流の効率化や新たな物流システム等に関する実証試験・研究等を行った。

《みやざき農の物流DX協議会における令和4年度の実証課題》

- 労働時間のルールに対応した輸送体制づくり
(消費地拠点活用、積み合わせ輸送、トラック予約受付システムの利用検証等)
- 輸送の効率化・省力化(箱規格の統合、パレット輸送実証)
- 船舶の利用拡大(下り荷確保、新船就航後の利用状況調査、和牛生体のフェリー輸送)
- 地域物流の改善・再構築(物流バスの実証、遊休施設の活用)



長距離フェリー航路利用促進協議会



みやざき7K' リード' フェン司令塔会議



みやざき農の物流DX協議会研修会

⑤ 経営分析の活用促進

国土交通省に毎年報告義務のある「一般貨物自動車運送事業報告書」及び「貨物自動車運送実績報告書」の過年度分（5年間）のデータベース化が終了し、令和5年度からは毎年度会員事業所からの提出毎にデータ入力を行う。

今後は、県下のトラック運送事業者の経営実態を分析し、会員事業者や専門部会毎の経営指標等の参考とするとともに、荷主企業等との意見交換などで業界の現状・課題等を理解してもらうための資料として活用を図る。

⑥ 経営・近代化促進対策に係る各種助成事業

燃料高騰などに対し会員事業者の経営改善の一層の強化を図るための助成を行った。

助成事業名	助成実績	助成額
自家用燃料供給施設整備支援助成	2件	2,000,000円

物流施設整備や近代化・合理化に資する設備及び輸送力の増強等を促進するため、近代化基金の利子補給(利子補給率：0.3%)とともに、信用保証協会への保証料助成1社に行った。

区分	商工中金融資		利子補給	
	融資件数	融資実行額	利子補給件数	利子補給額
一般融資	4件	53,628円	4件	406,413円
ポスト新長期融資	7件	129,220円	7件	959,215円
省エネ機器融資	0件	0円	0件	0円
合計	11件	182,848円	11件	1,365,628円

(8) 消費者対策事業

① 引越事業者優良認定制度の推進

「引越安心マーク」の普及や、一般消費者の認知度向上を図るため、各種イベント等において看板設置やチラシ等を配布し、引越事業者優良認定制度の積極的な周知活動を行った。

② 消費者サービス向上に向けた支援

一般消費者からの引越に係る相談窓口を設置し、迅速・丁寧な対応に努めた。

また、「引越講習（基本・管理者）」の実施による引越輸送の信頼向上や、引越フェアでの消費者アンケートを実施し、サービスレベルや輸送品質を保持するための消費者ニーズの調査を行うとともに、引越繁忙期における新聞広告により分散引越の周知活動を展開した。

(9) 広報対策事業

① 各種メディアを活用した幅広い広報活動の展開

トラック運送事業に関する正しい理解やイメージアップ、更に当協会の活動等を広く周知するため、各種メディア（新聞〈地方・全国紙、物流専門紙等〉、テレビ〈MRT・UMK〉、ラジオ〈MRT・FM〉、大型街頭ビジョン）を活用し広告掲載や広報活動を展開した。

さらに、当協会の各種活動等の記者投げ込み等も行い、テレビや新聞等で広く発信された。

《テレビ》

◇ UMK

- ・ 毎週金曜日(11:45~12:00)の「ANNニュース」のCM枠で、毎月テーマを設けて30秒の啓発活動と協会活動のPRを実施

◇ MRT

- ・ 毎週月曜日(11:55~13:55)の「ひるおび」のCM枠で、毎月テーマを設けて30秒の啓発活動と協会活動のPRを実施
- ・ 「HAPPY smile キャンペーン2022」に協賛し、毎月15秒CM5本の枠で、児童・生徒を犯罪や交通事故から守るキャンペーンで協会活動のPRを実施

《ラジオ》

◇ MRT

- ・ 毎週金曜日(18:15~18:45)の情報番組「明日が見えるラジオ」のCM枠で、毎月テーマを設けて20秒の啓発活動と協会活動のPRを実施
- ・ 9月30日(金)の番組に藤元青年協議会会長が生出演し、「トラックの日」関連イベントのPRや運送業界の現状トラック協会の活動紹介等を実施

◇ FM宮崎

- ・ 毎日、月~金曜日(16:00~16:53)の音楽番組「タmix~音楽の旅」のCM枠で、毎月テーマを設けて30秒の啓発活動と協会活動のPRを実施

《新聞、業界紙》

- ・ 協会における以下の主要活動及び附帯活動において、県民啓発や協会活動のPR等を行うため、協会単独のPR広告と協賛のための名刺広告等を掲載した。

＜掲載新聞＞

宮崎日日新聞、毎日新聞、読売新聞、朝日新聞、夕刊デイリー

＜掲載業界紙＞

物流ニッポン、カーゴニュース、輸送経済

《協会の主要活動》

- | |
|---|
| ①協会活動のPR、②交通安全キャンペーン、③適正取引の推進、④標準的な運賃の収受
⑤安全性評価事業(Gマーク制度)、⑥引越事業者優良認定制度(引越安心マーク)他 |
|---|

《協会の附帯活動》

- | |
|---|
| ①優しい運転キャンペーン、②環境の日特集、③防災の日特集、④飲酒運転根絶強化月間
⑤高速道路整備促進企画、⑥モーダルシフト推進、⑦物流改革等特別企画等の協賛広告 |
|---|

- ・ 本年度は、県から2度交付された「交通・物流事業者燃料高騰(等・追加)対策事業補助金」の非会員向け周知のための広告を3回掲載した。

② 広報誌及びホームページ等による情報提供

毎月発行している広報誌「MIYAZAKI TORUCK NOW」による情報等をタイムリーに提供するため、会員のニーズの高い話題等の掲載や工夫を凝らした誌面作りに努めた。

協会活動等を広くPRし、運送業界への関心・応援の輪を拡大するため700部発行し、令和5年3月号でNo.435に達するとともに、会員事業所をはじめ、各都道府県トラック協会や国・県等の関係行政機関及び地域の関係団体、県選出国會議員や県議会等に広く配布した。

さらに、協会の広報パンフレットをリニューアル(10,000部)し、上記関係者をはじめ、各種会議やイベント等で一般消費者等にも配布し、協会活動のPRと業界への理解醸成を図った。

③ 広報イベント

新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分講じながら、10月9日「トラックの日」に合わせた関連事業として、8月から11月にかけて以下の各種イベント等を開催した。

《親子で楽しむ「夏休み日帰りバスツアー」》

◇ イベント内容

夏休みを活用して親子20組を募集し、日頃体験できない地域の産業や物流の主役であるトラック輸送に関して直接体験し、理解を深めてもらうための日帰りバスツアーを開催。

◇ 開催日 令和4年8月4日(木)

◇ 開催場所<見学・体験コース>

宮崎県農協果汁(株)工場 → 国際貨物コンテナ(白浜港ガントリークレーン) → RORO船「HAKKOひなた」 → 日向PDセンター((株)センコー運輸)

◇ 参加者数 親子ペア(16組、34名) ※当日コロナによる体調不良等でキャンセル有



県農協果汁(株)工場



白浜港ガントリークレーン



HAKKOひなた



日向PDセンター

《10月9日は「トラックの日」テゲバジャーロ宮崎マッチデー》

◇ イベント内容

本県のJ3サッカーチーム「テゲバジャーロ宮崎」の冠試合を協賛し、来場者及びサッカー関係者等に「トラックの日」のPRとトラック輸送業界の理解促進等を図った。

<県ト協ブース>

パネル展示、クイズコーナー、県ト協パンフ・まるわかりトラックミニ百科の配布、幟・ポスター(秋の交通安全運動、Gマーク、引越輸送、シトラスリボン)、Gマーク日本一横断幕掲示等

<競技場PR: オープニング及びハーフタイム>

県ト協役員及び招待子供とのキックオフセレモニー、選手との記念撮影、MCと協会青年協会長のかけ合いによる「トラックの日」のPR等

<展示・試乗>

引越トラック、貨物トラック、パトカー、白バイ等の展示・試乗・写真撮影

◇ 開催日 令和4年9月25日(日)

◇ 開催場所 新富町「ユニリーバスタジアム新富」(サッカー場)

◇ 来場者数 約1,500名



テゲバ選手との記念撮影

ハーフタイムでの県ト協PR

クイズコーナー

トラック試乗会

《Karada Good Miyazaki フェスタ2022》

◇ イベント内容

一般消費者等との交流活動によってトラック業界への理解促進や魅力向上を図るため、県等が主催するフェスタへブース展示を行った。

＜県ト協ブース＞

トラック輸送産業のPR・人材確保のパネル展示、県ト協パンフ・まるわかりトラックミニ百科の配布、幟・ポスター（交通安全運動、シトラスリボン運動）、Gマーク日本一横断幕掲示等

＜コーナー設置＞

チャレンジクイズ・グッズ・粗品プレゼント、事故対機構宮崎支所による自動車運転適性診断・子供のデモ運転

＜引越部会＞

相談所開設、消費者アンケート・グッズプレゼント、引越トラック・引越用機材の展示

＜展示・試乗＞

パトカー、白バイ等の展示・試乗・写真撮影



県ト協ブース



引越部会のトラック展示



白バイ展示・試乗



事故対の子供デモ運転

また、全ト協・九ト協共催の生配信イベント「TRUCK FES2022」に県特産品等の提供を行うとともに、例年実施している献血活動やチャリティゴルフ等を開催した。

本年度は、県ト協の永年にわたるトラックの日献血活動の取り組みが認められ、「令和4年度みやざき愛の献血運動推進県民大会」において河野県知事から「日本赤十字社銀色有功章」を受章した。

◇ 献血活動

	実施月日	実施場所	提供人数
本部	R4. 10. 12	宮崎県トラック協会総合研修会館	24名
県北支部	R4. 10. 9	イオン延岡店	58名
都城支部	R4. 10. 11	宮崎県トラック協会都城支部、松尾運送	44名



献血活動（県ト協）



日本赤十字社銀色有功章受賞

◇ チャリティゴルフ

開催日：令和4年9月27日(火) 開催場所：みやざきカントリークラブ
参加人数：102名 義援金額：360,600円
寄付先：県交通安全対策推進本部、公益社団法人交通遺児等育成基金

④ 「宮崎県のおしごと キャリア教育本」の発行・配布

県内企業で活躍している様々な業種・仕事を紹介し、未来の担い手となる県内の全小学4年生や中学2年生をターゲットに、新たな発見や探険をしてもらうための「キャリア本」製作に協賛し、にトラック協会の活動とトラックドライバーの仕事を掲載した。

また、WEB版でも女性ドライバーの仕事・運転動画も見ることができ、教育現場だけでなく各家庭における親子での活用等も期待される。

□ 発行部数：20,000部、インターネット版の開設
<<http://miyazaki.hakken-tanken.com/>>

□ 配布先：県内の小学4年生、中学2年生全員に配布、教育関連施設、県内図書館

⑤ シトラスリボンプロジェクトへの参画

シトラスリボンプロジェクトに賛同し、コロナ禍での医療従事者等への差別を無くすための理解醸成や啓発活動を展開した。また、シトラスリボンのラッピングトラックが市中走行し、県民への普及広報活動を行った。

(10) 負担金事業

① 全日本トラック協会への出捐

県から交付を受けた運輸事業振興助成補助金の23%を、運輸事業の振興の助成に関する法律及び法令に基づき、(公社)全日本トラック協会へ出捐した。

◇ 出捐額 38,638,620円

7 研修施設の賃貸事業及び記録簿等の販売 《収益事業》

(1) 研修施設及び機器の貸出し

当協会総合研修会館の会議室等を会員事業者や関係機関へ貸出しを行った。

◇ 会議室・機器貸出し

総合研修会館 会議室 延べ 160回 収入額：4,893,240円

(2) 協会所有施設の賃貸

施設名	賃 貸 先	収 入 額
総合研修会館	宮崎県貨物自動車運送適正化事業実施機関	月額 559,068円
	陸上貨物運送事業労働災害防止協会宮崎県支部	月額 141,169円
	南九州交通共済協同組合宮崎県事務所	月額 284,345円
	独立行政法人自動車事故対策機構宮崎支所	月額 489,288円
県北輸送サービスセンター	宮崎県県北ダンプ運送事業協同組合	月額 22,000円
合 計		17,950,440円

(3) 物品販売

法令で義務付けられている運転日報、点呼記録簿を販売した。

◇ 販売件数

件 数	収 入 額
420件	1,228,520円

飲料メーカー2社との契約に基づき自動販売機を設置し、設置手数料の一部を日本赤十字宮崎県支部に支援金として贈呈する契約を締結した。

更に、会員事業所に設置してある自動販売機に対しても同様に協力要請し、支援事業所の拡大を図った。

手数料収入額	支 援 金
95,193円	23,417円

※ 当協会分のみ計上

8 福利厚生・表彰事業 《その他事業》

(1) 福利厚生事業

会員事業者のドライバーを含めた従業員が心身のリフレッシュを図り、労災事故の防止、健康増進による消費者・荷主への安定したサービスの維持・向上のため、福利厚生事業（ボーリング大会等）に対して助成した。

支部名	行事内容	開催日	開催場所	参加者数
中央南	・第34回親睦ボウリング大会	R4. 10. 30	宮崎エースレーン	8チーム、40名
県 北	・令和4年度親睦ボウリング大会	R5. 2. 5	延岡サンボウル	16チーム、48名
	・夏休み陶芸教室	R4. 7. 30	県北支部事務所	10名
都 城	・第18回支部親睦ボウリング大会	R4. 11. 27	都城ハイレズ	23チーム、69名

(2) 表彰事業

令和4年度における表彰受賞者は次のとおり。(順不同、敬称略)

① 全日本トラック協会優秀運転者顕章(33名)

部 門	会 社 名	受 賞 者 氏 名
金 章 (12名)	新日本ロジ(株)	中村伸一郎
	日豊輸送(株)	田中 淳 市川 章
	南九州福山通運(株)	内野宮昌司 藤崎 幹朗
	(株)霧島商事	吉傘田幸彦 竹之下 弘 大傘田照雄
	(有)日輪運輸	紙屋貞一郎
	(有)ケイ・エム・エクスプレス	鎌倉 知 宮原 誠二 山本 政弘
銀 章 (21名)	新日本ロジ(株)	美馬 孝彦 岸上 喜政 吉元 雅也 河野 浩一 興梠 宏明
	日豊輸送(株)	永射 秀和 長友 夕希 福元 幸一 濱村 修 阿部 隆司
	南九州福山通運(株)	春森 義人
	(株)霧島商事	内満 誠司 西水流清次
	(有)日輪運輸	金丸 誠 西村 亮輔
	草水運送(株)	福井 光博 村田 祐輔 吉村 正純 四位 光信
	(有)ケイ・エム・エクスプレス	松田 一雄 岩下 浩一

② 全日本トラック協会「正しい運転・明るい輸送運動」表彰(2名、1社)

部 門	会 社 名	受 賞 者 氏 名
従 業 員	(株)マキタエクスプレス	楠見 浩
	(株)成洋運送	久保 篤
事 業 所	八興運輸(株)	

③ 宮崎県トラック協会会長表彰(54名)

<運転者部門> 52名

会 社 名	受 賞 者 氏 名
本田運送(株)	木田 考一 矢島 康弘
全輪興業(株)	園田 法明 木藤 俊一 原 政幸
(株)博運社	木許 修三 村岡 幹夫 黒木 芳博 鬼塚 隆行 塚本 浩 新納 勝利 富永 顕示 小谷 正幸
(株)霧島商事	深草 辰二 瀬野 数昭
南九州センコー(株)	加治木稔昌 森高 誠
(株)戸高物流	井手山政一 仲島 明弘 宮崎 勝博 中野 正
合同会社ティープラス	中村 順
(株)本田運送	羽月 康久 廣瀬 誠 浦崎 美貴 広松 貞一 田代 幸彦 黒木 誠一 平野 吉輝 日高勇太郎 松元 雅文
日本梱包運輸倉庫(株)	山下 浩司
(有)ドリームロード	中武 伸介 大嶋 浩一 坂田 修
(有)山下商事	河野 利郎
(有)三協運輸	田中 一男 宅間 悟 中島 澄夫 岡留 博之

会社名	受賞者氏名
(有)三協運輸	永岩 厚一 森吉 俊尚 岩元 洋 五十嵐 学 長倉 昭次 小川 勝己
(株)マキタ運輸	新城 知久
(株)マキタエクスプレス	若松翔一郎
草水運送(株)	筋野 明彦 甲斐 祐基 水窪 一也
(有)ケイ・エム・エクスプレス	岩下 浩一

<従業員部門> 2名

会社名	受賞者氏名
(株)谷口組	平部 卓弥 山口 幸伸

④ 宮崎県トラック協会 令和4年度無事故事業所表彰（順不同 78事業所）

会社名	事業所名	会社名	事業所名
(株)JA物流みやざき	霧島営業所	(有)平成産業	本社営業所
松本運送(有)	本社営業所	(株)キング運輸	宮崎営業所
(有)清水ピアノ配送センター	本社営業所	(株)キング運輸	宮崎北営業所
日通宮崎運輸(株)	高原事業所	(株)キング運輸	日南営業所
日通宮崎運輸(株)	都城事業所	(株)キング運輸	延岡営業所
(有)三協運輸	本社営業所	(株)キング運輸	日向営業所
新日本ロジ(株)	本社営業所	(株)キング運輸	高千穂営業所
(株)FK物流	本社営業所	(株)キング運輸	都城営業所
本田運送(株)	本社営業所	(株)キング運輸	えびの営業所
草水運送(株)	本社営業所	(株)霧島商事	高崎営業所
(有)山下商事	本社営業所	センコー(株)	延岡車輛営業所
(有)ケイ・エム・エクスプレス	宮崎営業所	八興運輸(株)	本社営業所
(有)ケイ・エム・エクスプレス	本社営業所	(株)昭和貨物	宮崎営業所
(有)扶桑物流	えびの営業所	(株)昭和貨物	都城営業所
(有)扶桑ライン	えびの営業所	(株)アカギコーポレーション	本社営業所
都城ダイキュー運輸(株)	本社営業所	(株)ナカエ商事	宮崎支店
(有)ドリームロード	本社営業所	(有)ケーライン	本社営業所
(有)丸心商店	本社営業所	(有)黒木運輸	本社営業所
(株)マキタ運輸	本社営業所	(有)テクニカル・キナイ	本社営業所
(株)マキタ運輸	宮崎営業所	ゴールデンイーグル(株)	本社営業所
(株)マキタエクスプレス	本社営業所	(株)新生運輸	宮崎営業所
(株)田村運輸	本社営業所	(株)新生運輸	本社営業所
(有)小林運送	本社営業所	(有)香妻運送	本社営業所
(有)太陽工業運輸	本社営業所	佐川急便(株)	日向営業所
(有)丸松運輸	本社営業所	佐川急便(株)	延岡営業所
高千穂倉庫運輸(株)	都城営業所	佐川急便(株)	都城営業所
元明運送(有)	本社営業所	(株)桐原商事	本社営業所
高千穂倉庫運輸(株)	江平営業所	臼杵運送(株)	宮崎営業所
高千穂倉庫運輸(株)	宮崎営業所	(有)九州陸運	本社営業所
高千穂倉庫運輸(株)	赤江営業所	(有)佐藤木材輸送	本社営業所
(有)日輪運輸	本社営業所	西村運送	本店営業所

(株)戸高物流	本社営業所	佐川急便(株)	小林営業所
合同会社ティープラス	本社営業所	テジマ(株)	宮崎営業所
日豊輸送(株)	本社営業所	マルコー産業(株)	本社営業所
(株)谷口組	本社営業所	(株)エルス	宮崎営業所
(株)宮崎ジャパンエクスプレス	本社営業所	宮崎総合警備(株)	本社営業所
宮崎ダイキュー運輸(株)	本社営業所	(有)郡山運送	本社営業所
(株)博運社	宮崎営業所	(株)ヒカリエンタープライズ	本社営業所
南九州センコー(株)	えびの営業所	(有)浜畑運送	本社営業所